

本ニュースリリースは、マーチング委員会、大日本印刷の共同発表です。
重複して配信される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

News Release

2017年2月10日
一般社団法人 マーチング委員会
大日本印刷株式会社

マーチング委員会と大日本印刷 「DNP 旅のよりみちアプリ YORIP」でイラストを活用した地域情報を発信 約 3,000 点のイラストコンテンツと地域情報を持つマーチング委員会と連携

一般社団法人マーチング委員会(以下:マーチング委員会)と大日本印刷株式会社(以下:DNP)は連携し、観光情報におけるサービスを2017年2月から開始します。

DNPは、地域の“よりみちスポット”情報を提供する「DNP 旅のよりみちアプリ YORIP(ヨリップ)」を展開しており、マーチング委員会が所有する約 3,000 点の日本全国のまちなみイラストを活用した情報の配信を順次開始します。

【マーチング委員会と連携の背景と概要】

マーチング委員会は、地域に密着した活動を展開する印刷会社を中心に、北海道から沖縄まで全国 58 カ所を拠点に地域活性化に取り組む組織です。マーチング委員会では、現在約 3,000 点のまちなみイラストを所有し、そのイラストを活用して地域の魅力を発信するワークショップの開催、オリジナル切手や葉書の販売などを通して、地域に根差したまちおこしに取り組んでいます。

一方、DNPは、まち歩きを楽しむ旅行者などに、その地域の魅力的な“よりみちスポット”情報を提供するアプリ「DNP 旅のよりみちアプリ YORIP(ヨリップ)」を2015年6月より提供しています。現在 YORIPは、青森県八戸市や秋田県大館市などの知る人ぞ知る地域の“よりみち情報”を発信し、観光を楽しんでもらうことで地域活性化を支援しています。

今回、マーチング委員会と DNP は連携し、マーチング委員会の所有する日本全国のまちなみイラストや地域情報を活用し、YORIP で発信していきます。人々の記憶に残る今はなき建物や守り続けたい自然風景など、マーチング委員会の視点で集めたイラストも活用し、第一弾で配信した「イラストで巡る湯島本郷 by マーチング委員会」など、オリジナルのまち歩きコースを配信します



(写真は画面イメージ)